

福岡大学 国際火山噴火史情報研究所 第2回公開シンポジウム
「研究支援と学術情報の社会還元を目的とした NPO 法人」

日時：2012年12月16日（日）9:00～16:00

場所：福岡大学七隈キャンパス 18号館・1823教室

主催：福岡大学 産学官連携研究機関 国際火山噴火史情報研究所

共催：鹿児島大学地域防災教育研究センター・NPO法人桜島ミュージアム

「あいさつ・趣旨説明」（座長：小林哲夫 9:00～）

1. 奥野 充（福岡大）：あいさつ
2. 鳥井真之（熊本学園大）・福島大輔（桜島ミュージアム）・藤木利之（福岡大）：「研究支援と学術情報の社会還元を目的とした NPO 法人」の趣旨説明

「大学発 NPO の可能性」（座長：大野希一 9:30～）

3. 小林哲夫（鹿児島大）：鹿児島大学地域防災教育研究センター設立の経緯と今後の展望
4. 松田博貴（熊本大）：学術研究機関と一般社会の架け橋～蓄積された「知」をいかに共有・活用するか～
5. 深見 聡（長崎大）：NPO／大学の立場を経験して考える二者協働の可能性

「大学発 NPO へのニーズ①」（座長：鳥井真之 11:00～）

6. 横田修一郎（元島根大）：自然災害と防災に関する NPO のニーズ（仮）
7. 新堀賢志（特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所）：社会の中での NPO 法人の役割 ～防災の視点から～（仮）

12:00～13:00 休憩

「大学発 NPO へのニーズ②」（座長：福島大輔 13:00～）

8. 長谷義隆（御所浦白亜紀資料館）：博物館から期待する NPO 活動（仮）
9. 大野希一（島原半島ジオパーク事務局）：ジオパークから期待する NPO 活動（仮）

「大学発 NPO へのニーズ③」（座長：藤木利之 14:00～）

10. 平 瑞樹（鹿児島大）：地理空間情報を用いた GIS の活用と地域連携の取り組み
11. 鶴田直之（福岡大）：国際火山噴火史情報が社会貢献可能なビッグデータになるための条件と NPO 活動

12. 総合討論（座長：奥野 充 15:00～）